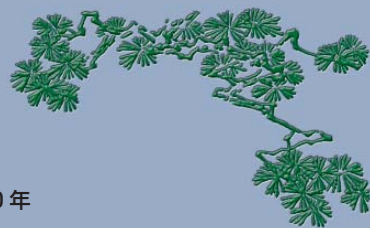


津田の松原

- 所在地／さぬき市津田町津田地内
- 規模／幅 0.15km、長さ 0.8km、面積 9.53ha、樹齢 40～600年
- 指定／瀬戸内海国立公園、都市公園
- 問合せ／さぬき市建設経済部商工観光課 電話 087-894-1114

香川県



立地環境

播磨灘に面した津田町の海岸にある松林中、県立琴林公園として整備されています。周辺地区は漁業が盛んで、海産物も多数あります。

松原の
今昔物語

白砂青松、涼風が琴を奏でるのに似ているので琴林と名づけた

広大な松林にはクロマツ 3,000 本が茂り、なかには樹齢 600 年の根上がり松や、樹皮に独特の亀甲模様の紋様が現れた樹齢 300 年以上の老松など、非常に趣きがあり、その緑陰は人々のだんらんの場となっています。

松林を吹き抜ける涼風が、あたたかも琴を奏でるような音に聞こえることから、皆川棋園は琴林（公園）と名づけましたが、県民には「津田の松原」という愛称でも呼ばれています。

隣接して津田八幡宮があり、双方の松林が一体化しています。



COLUMN

版画家・棟方志功が訪れ「世界の松・四国でいちばん素晴らしいところだ」と賞賛し、写生した場所に、棟方志功写生場所との標識が建っています。この場所は一般の人たちがこぞって写生するポイントとして人気です。8 月には津田祭りとして花火大会が開かれるほか、ビーチバレーボール大会も開かれます。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 高徳線さぬき津田駅下車、徒歩 5 分

●車の場合

高松自動車道高松東道路「津田東」I.C. 下車、5 分
駐車場有り

